

第二版

M I C R O C H I P G U I D E L I N E

# 馬用マイクロチップ埋め込みのための 獣医師向けガイドライン

2007年以降の産駒からは日本中央競馬会と地方競馬全国協会の「馬の登録」に関する規程に基づき、マイクロチップを埋め込まなければ出走することができなくなることから、その埋め込み方法を説明するために作成したものです。



Japan Race Horse Registry

財団法人 日本軽種馬登録協会

# マイクロチップとは What's MICROCHIP?

マイクロチップは固有の番号を書き込んだ超小型集積回路(IC)を内蔵した長さ14.6mm、太さ2mmの小さなチップです。これを動物の体内に埋め込み、リーダー(専用の読み取り機)でチップ固有の番号を読みとることにより個体識別をします。現在、日本では犬猫等のペットで利用されています。競走馬においては既にイギリス、アイルランド、フランスおよびオーストラリア等の競馬開催国で個体識別方法のひとつとしてマイクロチップが利用されており、アメリカでも導入が検討されています。競走馬の場合、マイクロチップは左頸中央の項韌帯こうじんたい又はその付近に埋め込まれます。



## 埋め込み方法

- 馬用個体識別マイクロチップを使用してください。
- 確実に埋め込むためにマイクロチップ注射器、リーダー、埋め込み部位の確認、適切な馬の保定が必要です。

**1** リーダーでマイクロチップ注射器を滅菌パックの上からスキャンして、マイクロチップ、リーダーともに正常に機能していること、およびマイクロチップ番号がパックのラベル番号と同じであることを確認してください。  
リーダーはバッテリーの電圧が低下すると正しく作動しないことから特に気温が低い場合はご注意ください。(寒冷地では、リチウム電池のご使用をおすすめします。)



**2** 埋め込み部位は、馬の左側頸部中央、耳根とキ甲前縁との中間点の項韌帯又はその付近です。



**3** 二重の埋め込みを防止するために、事前に左耳根部よりキ甲までのたてがみの生え際をリーダーでスキャンして産駒にマイクロチップが埋め込まれていないことを必ず確認してください。念のため、右側もスキャンしてください。

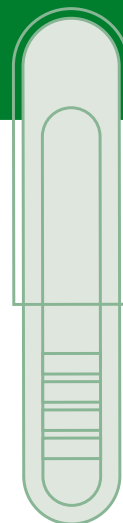


**4** 埋め込み部位を剃毛した上で十分に消毒してください。





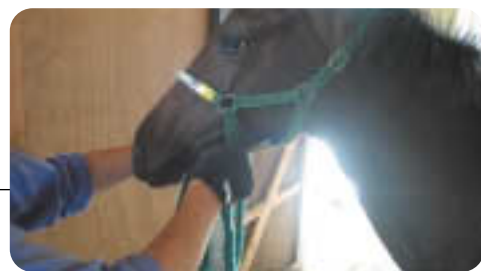
2007年以降の産駒から、マイクロチップが埋め込まれていない馬は日本国内では(中央・地方問わず)出走できなくなります。



- マイクロチップは注射針の中に入っています。マイクロチップが落下する恐れがありますので針を下に向け振らないように注意してください。



- 5 注射器を刺入する際には、馬を適切に保定してください。必要に応じて保定器具を使用して、保定を確実にしてください。



- 6 埋め込み部位を確認した後、血管を穿刺しないように、針を根元まで刺します。埋め込まれたマイクロチップが刺し込んだところから脱出することを防止するために、皮膚をつまんで針を刺入してください。その後、内筒を押し出し、針の中のマイクロチップを埋め込んでください。通常、出血はほとんどありませんが、出血が続く場合は圧迫止血をしてください。



- 7 マイクロチップの埋め込みが完了したら、リーダーでスキャンして、マイクロチップが正確に埋め込まれ、機能していることを確認してください。



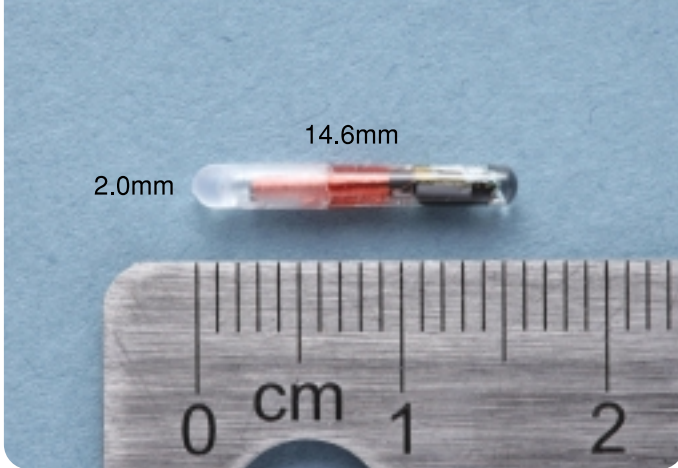
- 8 各パックに8枚のバーコードラベルがついています。マイクロチップ調査書・マイクロチップ埋め込み報告書の所定の場所に1枚ずつ貼り付けてください。残りのバーコードラベルはカルテなどに利用することもできます。



# 馬用マイクロチップの概要

## マイクロチップ拡大図

(写真は、馬用ライフチップ バイオサーモ DIGITAL ANGEL社製造 大日本住友製薬(株)輸入)



## マイクロチップ注射器



(写真は、ライフチップインジェクターE)

## マイクロチップリーダー



(写真は、ポケットリーダー EX)

馬用マイクロチップ番号 15桁

**392 11 80 XXXXXXXXX**

日本国

動物

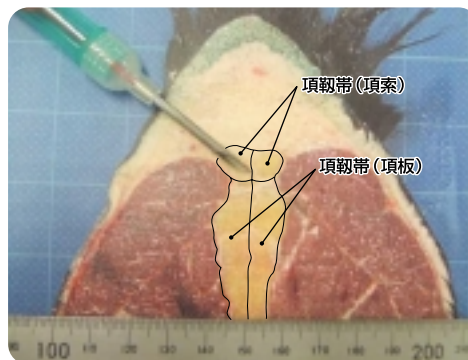
代理店

個体番号

- リーダーから発信される電波が電磁誘導によりマイクロチップ内のコイルアンテナに電力を発生させる。
- マイクロチップから応答電波が発信される。
- リーダーが応答電波を受信し、15桁の番号を表示する。
- 同一番号は存在せず、データの改ざんは不可能。
- 個体番号には、性別、毛色、特徴などの情報は一切含まれませんが、データベースとマイクロチップ番号を介して照会ができます。

## 埋め込み場所

- 埋め込み場所は、左頰中央の項韌帯又はその付近です。  
なお、項韌帯には項索部と項板部がありますが、ここでは項索部をいいます。
- 注射器の針の長さは約3cmです。



## 温度表示について

- この製品には、埋め込み位置の温度を測定する機能がついています。
- 表示された温度は、必ずしも直腸温と同じにはなりません。参考値としてご利用ください。

## 財団法人 日本軽種馬登録協会

本部 〒105-0004 東京都港区新橋4-5-4 日本中央競馬会新橋分館  
TEL:03-3434-5315 (代表)  
FAX:03-3432-4668

北海道登録センター 〒056-0017 北海道日高郡新ひだか町静内御幸町5-7-22  
TEL:0146-42-6812  
FAX:0146-42-6351

埋め込み方法を紹介した動画は

<http://www.studbook.jp/ja/news/rfid/> をご覧ください。